

2026年度 応用脳科学資格検定試験

脳科学の知を、キャリアの強みに。

試験開催日

2026.11.25 Wed - 11.27 Fri

事前申込限定
一般受験料

10%OFF

会員・学生は更にお得！
模擬問題特典も！

一般社団法人応用脳科学コンソーシアム

応用脳科学資格検定制度 (応用脳科学プラクティショナー)

医療・教育・福祉・ビジネスなど、あらゆる分野で注目される「脳科学」。

一般社団法人応用脳科学コンソーシアムでは、確かな科学的知見に基づいた知識を実践に活用できる能力を証明する「応用脳科学資格検定制度」を2023年に創設しました。誰もが”正しく脳を理解し活用できる社会”を目指してー

資格取得のメリット



社会人

- ・リスクリッジ
- ・キャリアアップを実現



学生

- ・能力の証明
- ・就職活動で差別化



企業

- ・従業員・採用応募者のスキルや思考特性の評価指標

3つの特長

1

受験資格は年齢制限なし、
どなたでも受験可能

2

応用脳科学アカデミーの
講義内容に密接に対応

3

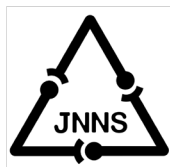
応用脳科学プラクティ
ショナー認定証書を発行

<後援>

文部科学省、一般社団法人日本神経回路学会、一般社団法人日本神経科学学会、日本脳科学関連学会連合



文部科学省



詳細・受験申込みはこちらから↑

<https://www.can-neuro.org/certification 2026/>

脳科学関連分野で活躍する研究者・有識者が監修する科学的エビデンスに基いた「応用脳科学資格検定制度」

脳科学の応用技術が進展する中、次世代の専門人材を育成するために創設された検定制度。産業応用に必要な基礎スキルを評価し、ビジネスで活用可能な知識を証明します。さらに、得た知識やネットワークを活かし、エバンジェリスト・アンバサダーとして産業の発展を促す役割を担う能力を示す制度です。

資格検定制度の概要

★トップレベルの研究者による監修

茨木 拓也
株式会社NTTデータ経営研究所

梅田 聡
慶應義塾大学

片岡 洋祐
神戸大学

金井 良太
株式会社アラヤ

銅谷 賢治
沖縄科学技術大学院大学

本田 学
国立精神・神経医療研究センター 神経研究所

松元 健二
玉川大学

山岸 典子
立命館大学

★検定概要

- ・ 制度名称
応用脳科学資格検定制度
- ・ 資格名称
応用脳科学プラクティショナー
- ・ 試験方式
IBT(Internet Based Test)
- ・ 試験時間:60分
- ・ 問題:多肢選択方式50問
- ・ 試験時期
2026年11月25日～27日
- ・ 受験料:11,000円(税込)
※ 各種割引あり
- ・ 資格有効期限:3年(更新制度あり)

★出題分野

- ・ 基礎(神経科学、心理学、認知科学等の脳科学基礎知識)
- ・ 脳と健康・脳を育む(脳に関連するヘルスケア)
- ・ 脳を知り脳に聞く(ヒトの内面的な経験や行動の理論や研究手法)
- ・ 脳から学ぶAI(神経回路等、脳の情報処理に関する情報科学的な知識)
- ・ ELSI(倫理・法・社会的課題)
- ・ ビジネス脳科学(応用的な脳科学・心理学・行動科学等)

効果的な習得

CANだからこそ実現できる、成果へ直結する学習アプローチ

効果的な受験対策は応用脳科学アカデミーの受講がおススメ！

一流の専門講師陣の講義を視聴し、効率的かつ実践的にスキルを習得！

メリット

1. 正会員は無制限にアカデミー受講が可能！
2. 学生は1,100円/コマで受講可能！(別途年会費5,500円)
3. オンデマンド形式で必要な講義を選択・複数回視聴が可能！



お申込み・お問合せ

□ 現在受験者募集中！

お得な事前申込(～10月5日)は表面に記載のホームページから！

□ メールマガジン(無料)のご登録はこちら

□ お問い合わせ：応用脳科学コンソーシアム事務局 can@can-neuro.org

